

令和6年6月28日  
都市計画課

## 「第1回 熊本県渋滞解消推進本部会議」の開催結果について

- 6月5日に熊本都市圏の渋滞解消に向けた取組の推進を目的とした「第1回 熊本県渋滞解消推進本部会議」を開催しましたので報告します。
- 会議では、都市圏(セミコンテクノパーク周辺を含む)の交通状況や短期・中期・長期等の渋滞対策、公共交通の利用促進等について報告し、今後、組織横断的に取り組みを迅速かつ強力に進めていくこととされました。
- 知事からは、都市圏の各市町村や民間企業などとの連携の重要性や、大西熊本市長と渋滞に関する会談の機会を設けることが提案されました。

### ○第1回 熊本県渋滞解消推進本部会議について

日 時 令和6年6月5日(水) 8:40~ 9:30

開催場所 県庁本館5階 知事応接室

- 会議内容
- ・ 推進本部の取り組みについて
  - ・ 公共交通の利用促進について
  - ・ 意見交換

### 【第1回 熊本県渋滞解消推進本部会議での議事内容】

#### ○推進本部の取り組みについて

- ・ 熊本市内の主要渋滞箇所等が3大都市圏を除く政令指定都市の中でワースト1位。
- ・ セミコンテクノパーク周辺においても通勤交通が集中し渋滞が発生。
- ・ 推進本部では、既存施策の連携や前倒し、新たな対策などの実施方針を明らかにする。また、本部会議で打ち出された方針について、現在改訂中の「都市交通マスタープラン」や「熊本都市圏総合交通戦略」に反映する。
- ・ 道路や公共交通などの各施策は、各々を組み合わせ、連携することが重要。また、短・中・長期のソフト、ハード対策を効率的かつ段階的に進めていく必要がある。

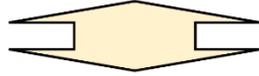
#### ○公共交通の利用促進について

- ・ 環境に配慮した住みよい暮らしの実現のためには、公共交通の利用促進が不可欠であり、過度な自動車依存からの脱却を目指す社会の実現に向け、自家用車から公共交通への利用転換を進めたい。
- ・ 現状として、県民の皆様の公共交通の利用に対する意識が低く、運転士不足等に伴う供給面の問題もあるなど、乗り越えるべき課題は大きいと認識。
- ・ このため、県民あげて公共交通利用促進を図る施策を強力に推し進めていきたい。

# 熊本県渋滞解消推進本部

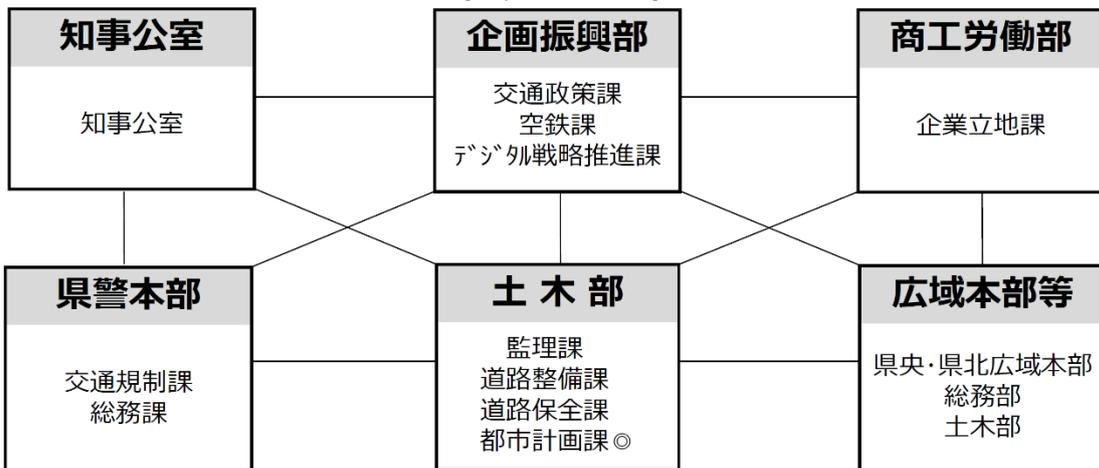
## 推進本部

【本部長】 知事  
 【副本部長】 副知事  
 【構成員】 土木部長、企画振興部長、デジタル戦略局理事  
 県警本部長、知事公室長、商工労働部長、  
 県央・県北広域本部長



### 【幹事会】 (とりまとめの場)

※幹事会は課長級を想定



### 【テーマ】

- 熊本都市圏における渋滞対策などの着実な実施  
や前倒し、各施策の連携、新たな対策などの推進
- 渋滞対策の情報発信

## 【熊本都市圏渋滞対策】

＜熊本都市圏総合交通戦略（アクションプラン）協議会＞

	国	県警	県	市	関係市町村	NEXCO	交通事業者
道路	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現行の都市交通戦略に位置づけられた短期・中期・長期の各施策を着実に実施</li> <li>・ 長期：3連絡道路等の新たな道路ネットワーク整備</li> <li>・ 中期：都市計画道路の整備</li> <li>・ 短期：信号制御の高度化等のソフト対策渋滞緩和に即効性がある「ピンポイント渋滞対策」等（既存ストックを有効活用）</li> <li>・ その他：公共交通への利用転換に資する取組み</li> </ul> 都市交通戦略はR8に改訂予定						
公共交通							
+ a ⋮							

＜菊池南部の渋滞対策検討の場＞

県	関係市町村	警察	交通事業者	関係企業
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 菊池南部地域における渋滞状況の把握</li> <li>● 渋滞・交通アクセス対策部会の取組み事業（大津植木線多車線化、セミコン通勤バス、時差出勤等）との連携・協力</li> <li>● 交通事故防止への取組み</li> <li>● 関係機関との情報共有</li> </ul>				

## 推進本部の取り組みについて

- ▶ 短期・中期・長期のソフト、ハード対策について、主な渋滞箇所を段階的に減らしていく取り組みを効率的に進める。
- ▶ 熊本市圏における渋滞対策などの着実な実施や前倒し、各施策の整合・連携、新たな対策など、施策の内容や進捗、並びにこれらの実施方針を明らかにし、わかりやすく情報発信していく。



## 短期施策の事例

### ○右折レーンの延伸等



(写真: 益城町道)

